

高校生活応援基金「たより」

2010.5.6

「高校生活応援基金」に応募続々！

困窮している県立高校生の修学旅行費用を軽減することを目的に、県立高校関係者らで設置された「高校生活応援基金」に応募が殺到しています。

4月1日から受付を開始したこの基金に、5月7日現在、97校から1081名の申込があり、事務局の想定では、締め切り日の5月8日には1500名程度となることが想定されます。事務局としてもある程度予想したとはいえ、想定以上の反応に、あらためて子どもたちがおかれている厳しい経済環境を実感しているところです。今後、この状況を社会的にアピールし、「子どもたちの最善の利益」をめざして、様々なとりくみをすすめる必要を強く感じています。

「高校生活応援基金」の概要

- 趣 旨 県立高校主催の修学旅行（研修旅行）に参加するための費用の一部を給付
- 給付額 30000円
- 募集人数 2010年から3カ年を予定。ただし給付人数が予定人数（約2500人）に達した段階で終了とする。
ただし、同一生徒が複数回受けることは不可
- 募集期間 第1期 2010年4月1日～30日
- 応募資格 以下のアイの条件を満たす者
ア 県立高校に在学する生徒で、修学旅行（研修旅行）に参加前の者
イ 次の①または②に該当する者
①生活保護世帯から通学している者
②認定所得300万円以下の世帯から通学している者
- 応募方法 在学する学校を通じて応募

退職者の方からもカンパ

今回の基金について「県立学校退職者の会」の皆様にご協力をお願いをしたところ、多くの皆さんから、貴重なご寄付が事務局宛に続々と振り込まれてきています。

「退職者の会」は県立高校の退職者全員が加入する親睦組織で、春に行われる総会と忘年懇親会が主な行事です。今回、総会の案内に協力のご案内を同封させていただいたところ、多くの方から続々とご寄付が寄せられています。

また、振込方法などについての問い合わせも、事務局に数多く寄せられており、「神奈川県立高校に関わる全ての人々の善意で、経済的に困難をかかえる生徒を支援する」という今回の基金の意義を大いに深めるものとなっています。